

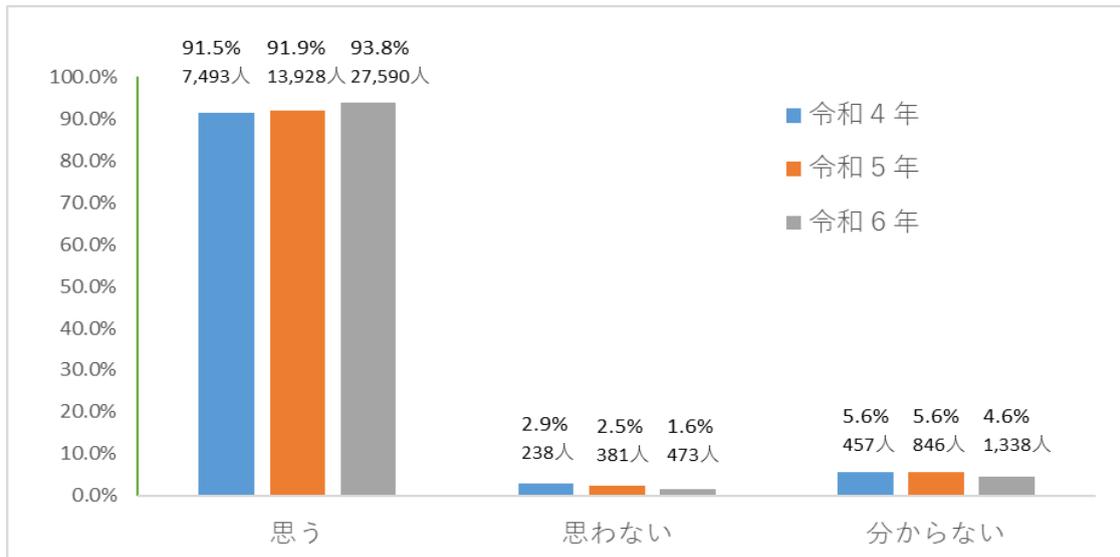
中学生に対する 「薬物に関するアンケート調査」結果について（令和6年）

令和5年中の薬物乱用少年の検挙人員は41人（前年対比+10人）で、そのうち大麻による検挙が38人（前年対比+8人）であり、このうち中学生0人、高校生5人となっています。

府内の中学生の違法薬物に対する認識や薬物乱用に係る現状を把握するため、平成28年から違法薬物等に関するアンケート調査を実施していますが、令和6年の実施結果については、次のとおりです。

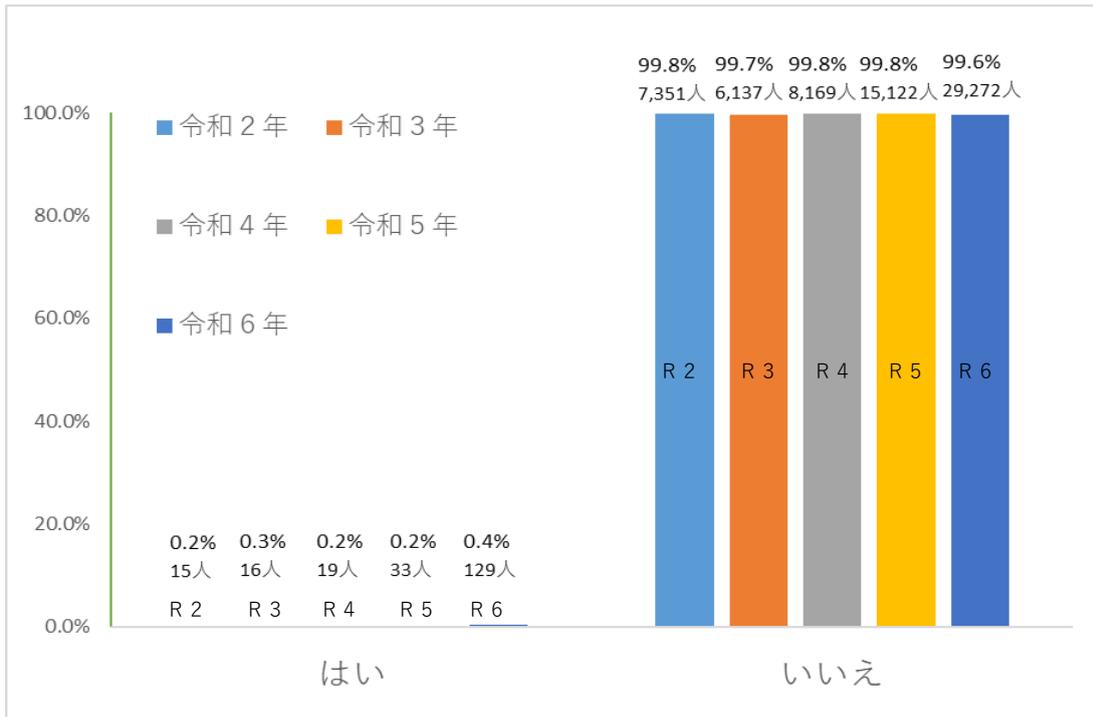
- 1 調査時期
令和6年7～8月
- 2 調査協力者
京都府内の中校生29,401人
- 3 調査結果（抜粋）

◆大麻は身体（脳）に有害だと思いますか？（令和4年から追加調査した項目）



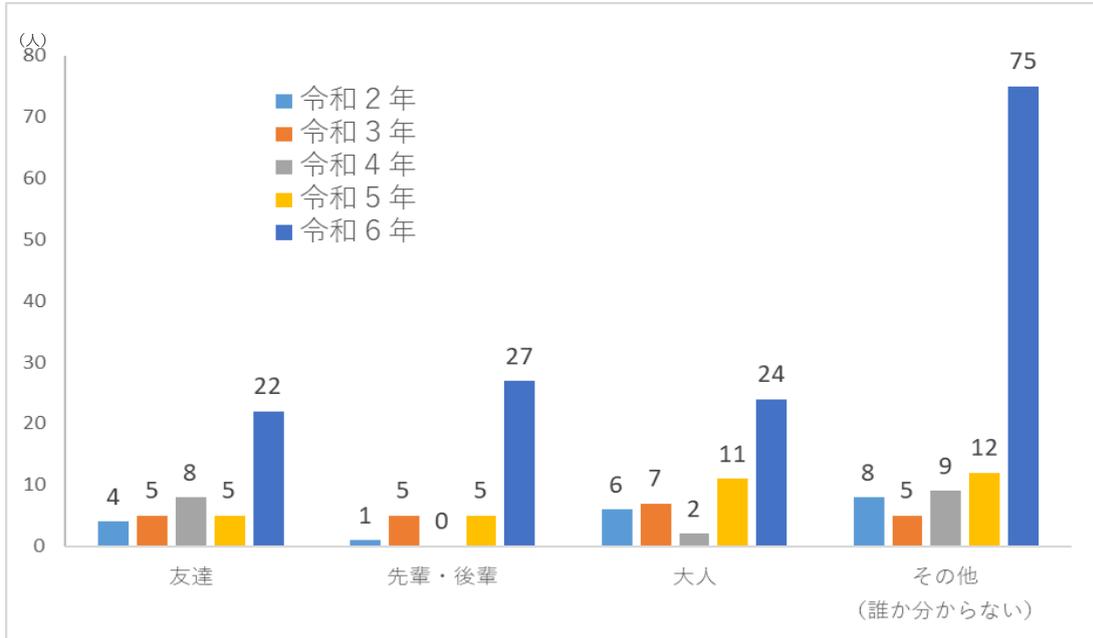
「大麻は身体（脳）に有害でない・分からない」と回答した中学生は1,811人（6.2%）である。
年々、大麻の有害性の認知度は上がっているが、引き続き大麻の有害性について啓発をする必要がある。

◆違法薬物の使用について誘われたことがありますか？



「誘われたことがある」と回答した中学生が129人（0.4%）いる。
割合だと昨年から倍増しており、中学生の身近に違法薬物の誘惑がある状況が続いている。

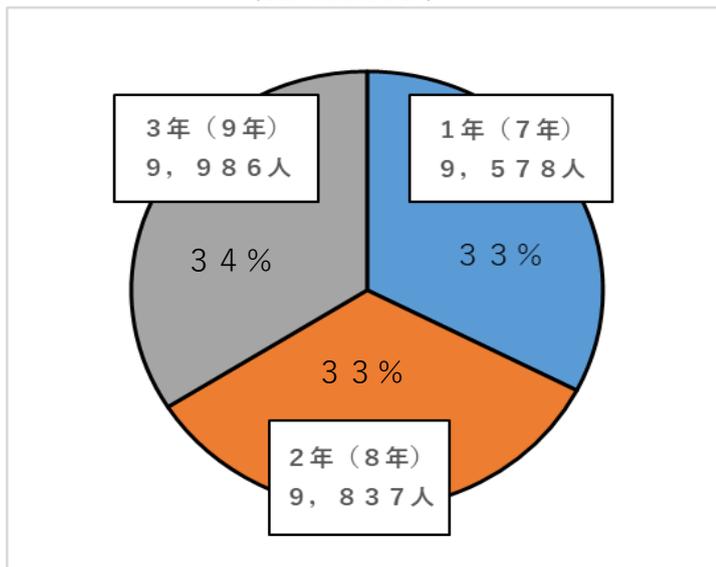
◆誰に誘われましたか？（複数回答可）



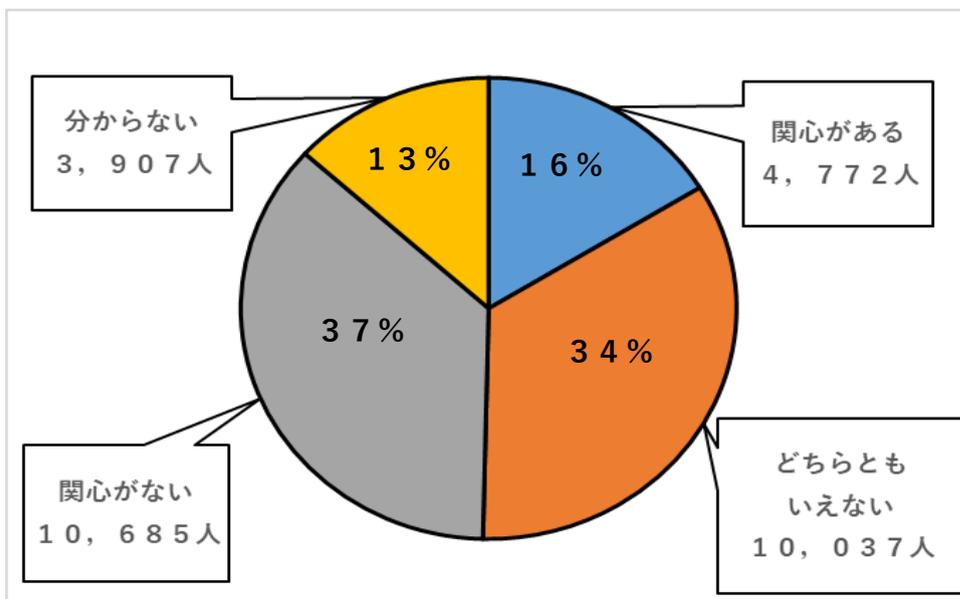
「誘われたことがある」と回答した中学生129人のうち「友達」「先輩・後輩」と答えた者が49人いる。また、「大人」と回答した者は24名いる。「その他（誰か分からない）」とは、オンラインゲームやSNSを通じて、誰か分からない者から誘いを受けた者等で75人いる。中学生の身近に薬物の危険がある。

令和6年中学生 薬物に関するアンケート

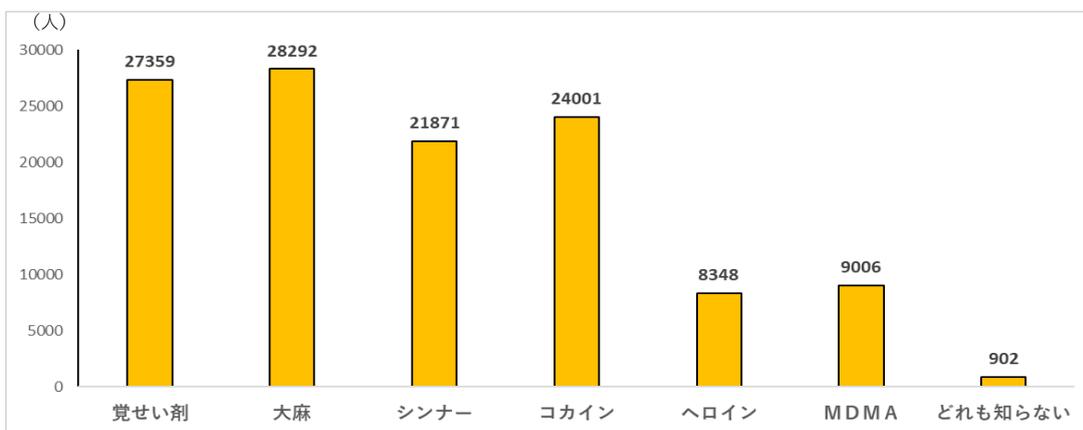
問1 あなたの学年



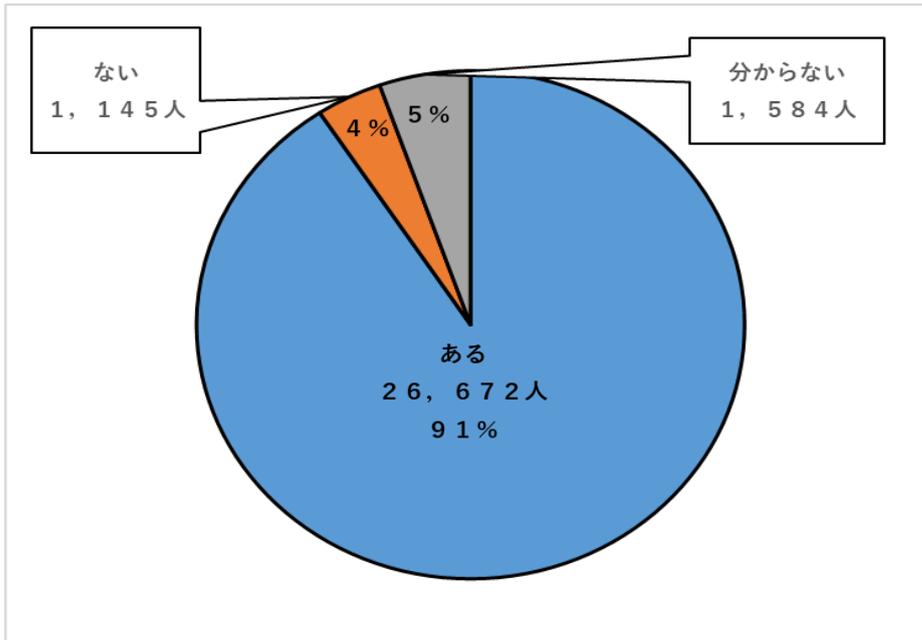
問2 薬物乱用問題に関心がありますか。



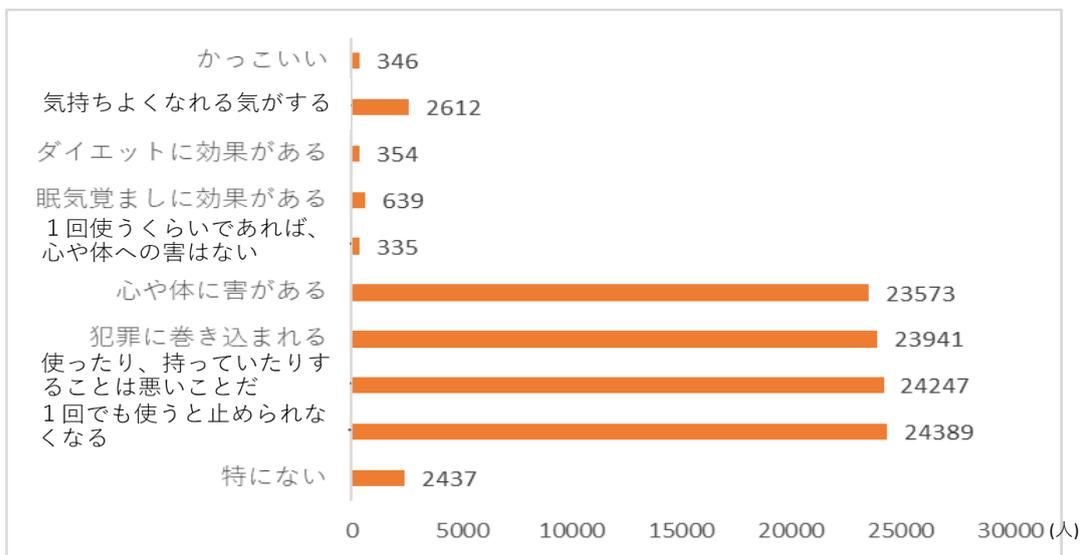
問3 次の薬物の名前を知っていますか。(複数回答可)



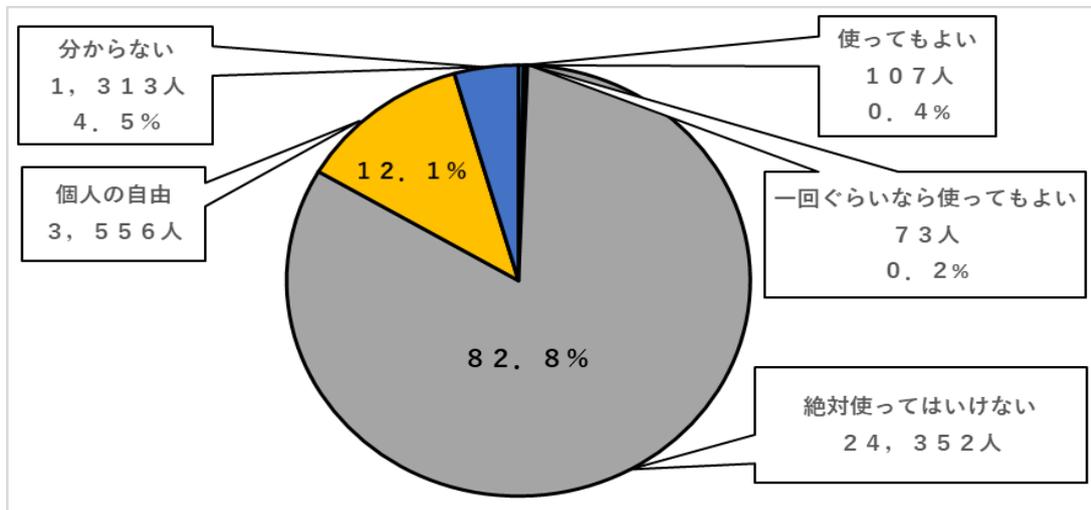
問4 問3の薬物について、今まで学んだり聞いたりしたことがありますか。



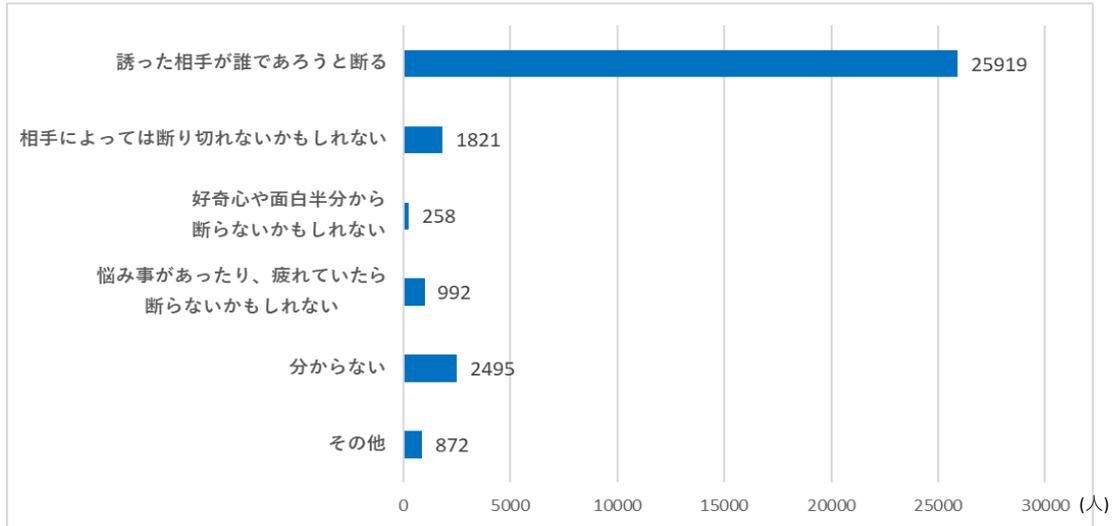
問5 問3の薬物についてどのような印象を持っていますか。(複数回答可)



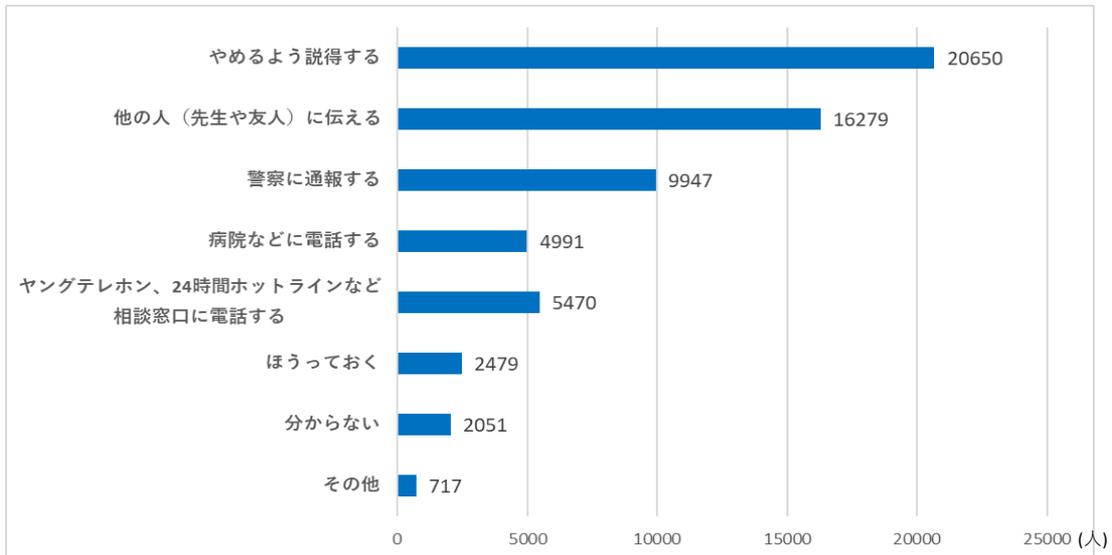
問7 問3の薬物を使うことについてどのように考えていますか。



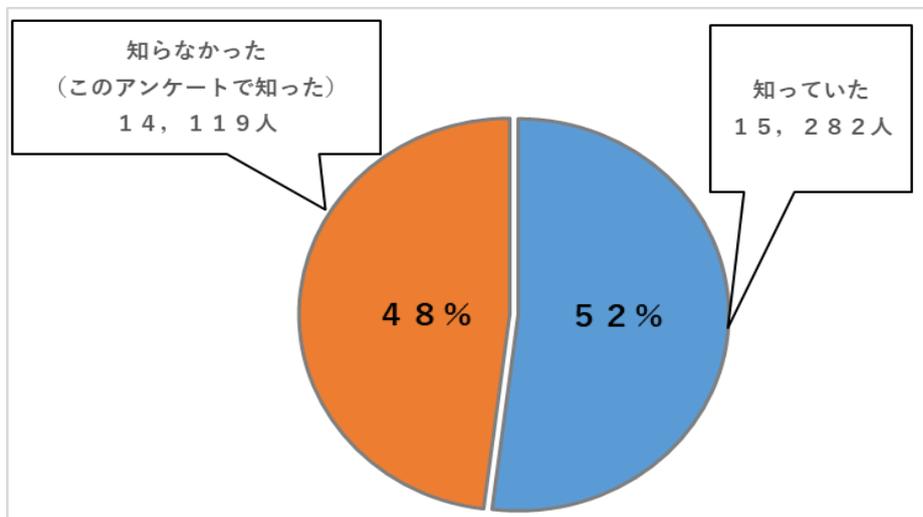
問8 問3の薬物を使用することを誰かに誘われたら、どのように行動しますか。(複数回答可)



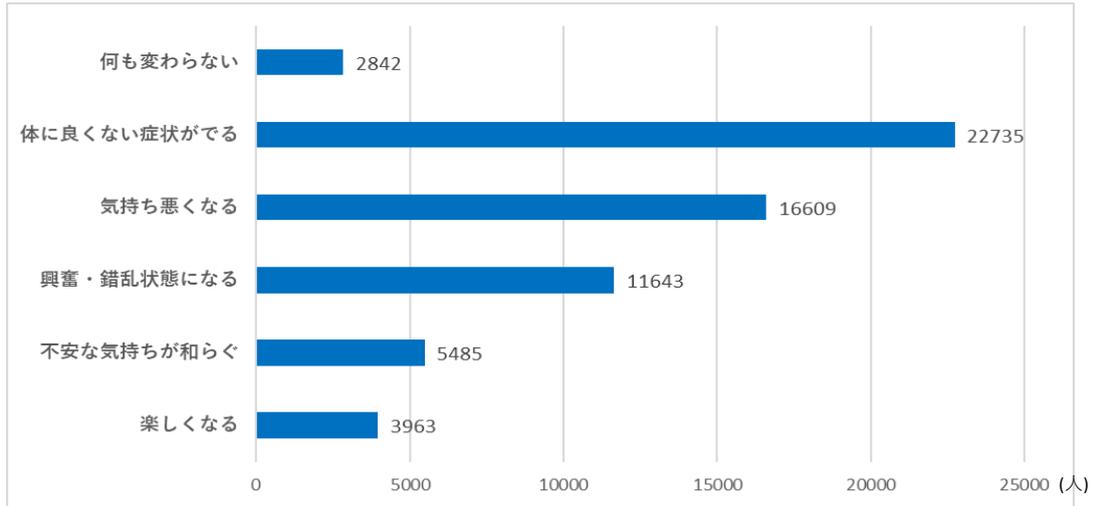
問9 もし友人が問3の薬物を使用していると知った場合、どうしますか。(複数回答可)



問10 市販薬を過剰摂取することを表す「オーバードーズ (OD)」という言葉を知っていましたか。



問11 市販薬の過剰摂取（オーバードーズ）をしたら、どうなると思いますか。（複数回答可）



問12 市販薬の過剰摂取（オーバードーズ）をすることについて、どう思いますか。

